

仕入先への責任と行動

「新しい電子機器は新しい電子部品から、新しい電子部品は新しい材料から」という理念を実践するには、仕入先様のご協力が欠かせません。その前提として、公正・公平な購買活動に努め、信頼関係を強化しています。



「お取引のしおり」
ムラタの購買の基本姿勢と取引の仕組み、仕入先様に求める基本姿勢をまとめた冊子

購買の基本的な考え方

公平・公正かつ誠実を基本とする購買方針

ムラタでは、仕入先様と相互に信頼し合い、繁栄できる関係を確立することが重要であると考えています。礼儀を重んじ、公平・公正かつ誠実な対応に努め、法規制の遵守は

もちろん、私的な利害関係をもつことなく、社会倫理にしたがって購買業務を遂行します。

ムラタの購買の基本姿勢と取引の仕組みについては、冊子「お取引のしおり」にまとめ、仕入先様にご説明しています。また情報交換ツールとして当社ホームページに仕入先様専用サイトを作成し、仕入先様との関係強化を目指しています。

購買方針

1. 購買姿勢

当社バイヤーは、仕入先様に対して礼儀を重んじ、公平・公正かつ誠実に対応いたします。

- 社会人としての良識とマナーをわきまえ、責任をもって、購買業務を遂行いたします。
- 仕入先様と友好的な関係を保ち、仕入先様との間で、私的な利害関係を一切もちません。
- 法令・規則、社内規定を遵守し、社会倫理にしたがって業務を遂行いたします。

2. 仕入先様との取引にあたって

- 仕入先様の選定に際しては、品質、価格、納期、供給の継続、環境保全、財務、人権や労働安全衛生などへの配慮、IT導入への対応等合理的な基準に基づいて公正・公平に評価・選定いたします。
- 仕入先様から金銭物品の贈与を受けたり、私事を依頼したりいたしません。
- 仕入先様から社会的常識に反する供給、接待をお受けいたしません。
- 仕入先様に対して、ムラタ製品の購入を強制いたしません。
- 仕入先様より機密と定めて提供頂いた情報は、厳格に管理し、機密に保持いたします。
- 常に環境保全に配慮した「グリーン調達」を推進いたします。
- 仕入先様の未公開株式を取得し、また、一般公開されていない情報をもとに、仕入先様の株式を購入いたしません。
- 万が一、事故・苦情が発生した場合は、常に迅速な対応を取り、再発防止を徹底いたします。

下請法とは？

「下請代金支払遅延等防止法」の略称。親事業者(発注者)が有利な立場を利用して、下請事業者の正当な利益を阻害することを防止する法律。

従業員の声

ルールに則った資材調達を継続し、改善を積み上げています

資材調達にかかわる全てのムラタ社員が、『継続して法令や社会規範、社外・社内ルールに則った業務を遂行していること』が目指すべき姿だと考えています。

この実現に向けて、実務で起こる具体的な事例をルールに反映しながら、あるべき姿を①周知徹底するための教育、②実際に実行するための仕組み作り、そして③正しく実行されているかを確認するための監査と是正、を繰り返し実施し、日々改善を積み上げています。



生産本部
資材部 資材管理課
中村 亜紀子

購買に関する法令遵守

教育、監査、システムで法令遵守を徹底

ムラタは、独占禁止法や下請法^①など購買に関する法令の遵守を徹底するために、教育や社内監査の実施、システムの構築に取り組んでいます。グループ内の購買担当や関係部門に対して定期的に説明会を開催し、法令遵守を周知徹底しています。また、法令を前提とした社内規定・ルール

に則って業務が遂行されているかについて、社内監査を実施。改善が必要な場合は指導のうえ改善状況を確認しています。

また、支払遅延の防止など、法令違反を未然に防ぐためのシステムを構築することで、法令遵守体制を強化しています。

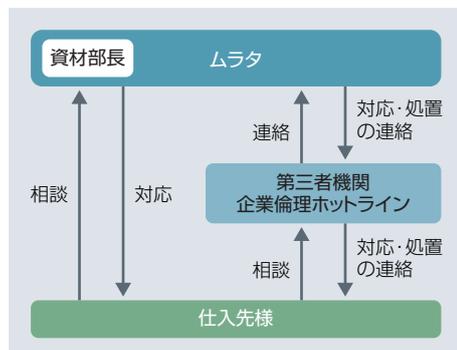
仕入先様のための 相談窓口

不正行為を相談できる窓口を 2種類設置しています

ムラタとの取引において、法令や社会規範に照らして何らかの不正行為があった場合、仕入先様が相談できる窓口を2種類設置しています。

ひとつは電子メールでの「当社窓口」で、当社資材部長のみが受信できるようになっています。もうひとつは、第三者機関による「企業倫理ホットライン」で、電話・FAX・WEBで受け付けています。これらの窓口を仕入先様へ継続してご紹介していくことで、コンプライアンスを強化していきます。

2つの相談窓口



CSR調達^①の推進

仕入先様へCSR調達を要請しています

グローバルに事業を展開しているムラタでは、当社のみならず、仕入先様も含めたサプライチェーン全体において、CSRを果たしていくことが求められます。そこで仕入先様にも、法令遵守や品質管理、環境保全活動などへの取り組みをお願いしています。

また、仕入先様の選定にあたっては、品質や価格・納期だけでなく、人権や労働安全衛生などへの配慮にも考慮し、公正・公平に評価しています。

CSR調達とは？

企業が、価格だけでなく、法令遵守や労働・人権、環境保全など仕入先のCSR活動を重視して物品を調達すること。

仕入先様に求める基本姿勢(概要)

- 1. 法令・社会規範の遵守**
事業活動を行う国・地域の法令・社会規範の遵守。特に、児童労働・強制労働の禁止、人権への配慮、安全な労働環境の維持、贈収賄などの禁止なども含めた法令全般の遵守。
- 2. 健全な事業経営の推進**
健全かつ公開正大な事業活動と、経営方針・経営(財務)状況の適正な開示。
- 3. 品質・納期・安定供給の重視**
定められた品質・納期の遵守と、安定的な資材の供給。
- 4. 環境負荷軽減活動の重視(グリーン調達)**
環境管理体制を整備し、環境に配慮した製品の提供。
- 5. VE活動の重視**
常に顧客ニーズに応える新商品の開発と価格を実現するための、VE活動による新資材の提供とコストの改善。
- 6. 情報提供の重視**
技術革新、地球環境保全に関する、新しい技術、新しい商品(資料)の情報提供。
- 7. 資材調達期間短縮取組の重視**
市場の変化に敏速・柔軟に対応し資材調達期間を短縮できること。
- 8. 機密の厳守**
取引に必要な情報のうち、当社の企業機密に関する情報の機密厳守。
- 9. IT活用推進の重視**
業務をスピードアップし関係強化に貢献できる、IT環境の整備と活用の推進。

